

令和 7 年度
周南市地産地消推進協議会
総会資料

【日時】 令和 7 年 5 月 1 9 日 (月) 1 4 : 0 0 ～

【場所】 周南市シビック交流センター 交流室 1

議案第 1 号

令和 6 年度事業報告及び収支決算

(1) 地域ブランド・産地育成強化プロジェクト

◎事業内容

月日	内 容	場 所
通年	「しゅうなんブランド」の見直し	周南市シビック交流センター
中止	「しゅうなんブランド」の募集	—
中止	「しゅうなんブランド」の審査、認定	—

①しゅうなんブランドの見直し

(1) 次のとおり合同専門部会を実施し、しゅうなんブランドの新たな制度について検討

名 称	開 催 日	場 所	内 容
合同専門部会（第1回）	令和6年7月29日（月）	周南市シビック交流センター	新たな制度のたたき台についてグループワークにより意見交換
合同専門部会（第2回）	令和6年9月27日（金）	同上	・新たな制度案について質疑応答・意見交換 ・事業展開のたたき台について質疑応答・意見交換
合同専門部会（第3回）	令和6年11月25日（月）	同上	・新たな制度案及び事業展開について ・新たな制度における周南市地産地消協議会の体制について
合同専門部会（第4回）	令和7年3月13日（木）	同上	しゅうなんブランドの見直しに関する報告

(2) 愛称及びデザイン、ブランディングツール等の見直し

新たなしゅうなんブランド制度におけるブランディングツール等を見直すため、次のとおり「しゅうなんブランド ブランディングツール等作成業務委託に係る受託候補者選定評価会」を実施し、受託候補者を選定した。その後同者を受託者として決定し、諸調整を行って愛称、デザイン等が完成した。

【実施日】令和7年1月15日（水）

【会 場】周南市シビック交流センター交流室1

【評価者】地産地消協議会委員7名

【参加者】市内事業者3社

【受託者】株式会社ふじたプリント社



(3) 認定事業者への継続意向調査の実施

認定事業者44者に対し、新たなしゅうなんブランド制度において認定品の認定を継続するかの意向を確認するため、調査を行った。

令和6年度事業報告

<調査結果>

	調査前	辞退数	調査後
認定品数	100	11	89
認定事業者数	44	6	38

その他、販売対象地域、販路拡大の意向、商談会やイベントへの参加の意向等について調査。調査結果は今後のPR支援に活用していく。

②しゅうなんブランドの募集、審査、認定、取消し

<しゅうなんブランドの募集、審査、認定>

ブランド制度見直し中のため、中止。

<しゅうなんブランドの認定取消し>

意向調査により辞退のあった商品について、認定取消し（11品）

商品名	事業者	理由
いちごじゃむ	熊毛農産物加工所	生産終了
きういじゃむ		生産終了
なすびじゃむ		生産終了
くまげ漬		生産終了
しぶかわかしわ餅	しぶかわ工房	需要が増えても対応が困難
梨のコンポートケーキ	須金の里	生産終了
梨のパウンドケーキ	ひまわり	生産終了
まんかい弁当	大道理ほたる工房	従業員の減少等によりPR協力が困難
周南トマトで作った 玄米トマトスープ	(株)AQUA	生産終了
アマニ粒入り肉みそ	(株)シマヤ	生産終了
ほうじ茶ラテベース	(有)オレンジカフェ	生産終了

【参考】認定品数（ ）は認定取消数

令和7年4月1日時点

	農産物	林産物	水産物	畜産物	加工品	工芸品	合計
認定品数	17 (2)	1	3	2	98 (31)	1	122 (33)

※登録品数 89品

③地域製品のPR事業

(3) 地産地消普及・啓発活動推進プロジェクト会議の報告参照

◎主な支出内容

事業内容	支出額	備考
しゅうなんブランドブランディングツール等作成業務委託費	500,330円	株式会社ふじたプリント社へ委託

月日	内 容	場 所
9/6～9/20	周南地域うまいっちゃフェア	東京おいでませ山口館
12/1～1/31	周南市地産地消推進店の募集	—

第10回
しゅう はん さい
周南地域
うまいっちゃフェア

Shunan Area Gourmet Fair 2024

県内産と山に恵まれた質の高い農産物、
この地域のみで採れた「うまいっちゃん特産品」をご紹介します！

9月6日(金)・9月20日(金) 10:30～19:00

おいでませ山口

山口県内産と山に恵まれた質の高い農産物、
この地域のみで採れた「うまいっちゃん特産品」をご紹介します！

周南地域の美味しい逸品をお届けします！

山口県産 旬の果物
新鮮な果物を堪能してください。

山口県産 旬の野菜
新鮮な野菜を堪能してください。

山口県産 旬の肉類
新鮮な肉類を堪能してください。

山口県産 旬の魚類
新鮮な魚類を堪能してください。

山口県産 旬の加工品
新鮮な加工品を堪能してください。

山口県産 旬の調味料
新鮮な調味料を堪能してください。

山口県産 旬の漬物
新鮮な漬物を堪能してください。

山口県産 旬のデザート
新鮮なデザートをお楽しみください。

山口県産 旬のパン
新鮮なパンをお楽しみください。

山口県産 旬のスイーツ
新鮮なスイーツをお楽しみください。

山口県産 旬の飲み物
新鮮な飲み物をお楽しみください。

山口県産 旬の健康食品
新鮮な健康食品をお楽しみください。

9/6・9/20 全日程

各会場に地元産、加工品の展示販売して頂いているお店を、会場内各ブースにてご紹介いたします。

9/7・10/6 全日程

山口県産と山に恵まれた質の高い農産物、この地域のみで採れた「うまいっちゃん特産品」をご紹介します。

上記開催日以外も周南地域の旬々な商品を販売していますので、各道の二商店を併せてお楽しみください。

※開催日以外でも、各道の二商店に地元産、加工品の展示販売して頂いているお店を、会場内各ブースにてご紹介いたします。

山口県産と山に恵まれた質の高い農産物、この地域のみで採れた「うまいっちゃん特産品」をご紹介します。

種 別	店 名	特 長	結 果
飲食店	湯や晴ル音	通年市内産の食材を使ったデザート等を多種提供している。今後も季節ごとに市内産の食材を使ったカフェメニューが提供できるよう開発を進める予定である。	認定
飲食店	農家の台所 おおびら	自家栽培のほうれん草のキッシュや八代産のお米をはじめ、市内産の農産物中心のランチを提供している。今後は季節に合わせた野菜を使ったメニューを増やしていく予定である	認定
食品加工所等	和・洋菓子 なかがわ	夜市の里イモを使ったケーキをはじめ、地場産品を積極的に使用したお菓子作りと販売を行っている。今後も色々な地場産品を使って、新しいお菓子を作っていく予定である。	認定

令和 6 年度事業報告

<周南市地産地消推進店の認定取消し>

種 別	店 名	理由
直売所	菜さい来んさい！徳山東店	営業終了
加工所	須金の里 ひまわり会	解散

【参考】認定店舗数 （ ）は認定取り消し店舗数

令和 7 年 4 月 1 日時点

	小売店	直売所	加工所	飲食店	宿泊施設	合計
合計	18 (3)	13 (5)	16 (2)	48 (10)	2	97 (20)

※登録店舗数：77 店舗

◎主な支出内容

事業内容	支出額	備考
うまいっちゃフェア	216,513 円	送料、振込手数料、委託販売手数料、職員交通費等

(3) 地産地消普及・啓発活動推進プロジェクト

◎事業内容

	月日	内 容	場 所
①	5月、3月	しゅうなんブランド認定品を使用したレシピや事業者の紹介	市広報
②	5/12	道の駅ソレーネ周南10周年祭	道の駅ソレーネ周南
③	通年 (年5回)	しゅうなん地域マーケット	徳山駅北口駅前広場周辺
④	8/10～9/1	周南トマトメニューフェア	周南市地産地消推進店16店舗
⑤	9/29	しゅうなん地域産品フェアinソレーネ周南	道の駅ソレーネ周南
⑥	11/24	西徳山いけいけ大収穫祭inソレーネ周南	道の駅ソレーネ周南
⑦	6/30, 12/15	イオンタウン周南ふれあいフェスティバル	イオンタウン周南
⑧	2月週末	周南地域自慢！鹿野高原豚×周南米フェア	周南市地産地消推進店7店舗、 やまぐち食彩店2店舗
⑨	2/8	宇部フロンティア大学短期大学部との連携	大河内市民センター

①しゅうなんブランド等を使用したレシピや事業者の紹介

掲載月	商品名
5月	ほうれん草日和
3月	せせらぎ豆腐



②道の駅ソレーネ周南10周年祭

道の駅ソレーネ周南が広く市民から親しまれる施設を目指すとともに、地産地消を通じて地域の活性化に繋げる。本イベントの中で、しゅうなんブランドの交流販売コーナーを設け、認定品の販売、PR等を行った。

【開催日】5月12日（日）

【会 場】道の駅ソレーネ周南

【主催者】ソレーネ周南イベント実行委員会



③しゅうなん地域マーケット

周南市内の地場産品を目にする機会を増やし、その魅力を知ってもらうイベント。駅前で開催することで、中心市街地と地域を繋ぐ場としての役割を担い、地域の周知とPRを行う。本協議会は本部と共に、しゅうなんブランド等のPRを行った。

【開催日】令和6年5月25日（土）、8月18日（日）、11月23日（土）
12月28日（土）、令和7年2月16日（日）



- 【会 場】徳山駅北口駅前広場周辺
 【主催者】公益財団法人周南市ふるさと振興財団
 【実施内容】

- ・しゅうなんブランドや周南市地産地消推進店のPR
- ・地域産品や地産地消に関するクイズの実施
- ・しゅうなんブランド認定品のプレゼント
 (ガラポン抽選会の景品として)



④周南トマトメニューフェア (5年目)

周南市地産地消推進店をはじめとする市内の飲食店等16店舗にて、周南トマトを使用したメニューを考案してもらい、1ヶ月間提供を行った。

また、しゅうなんブランドや周南市地産地消推進店に関する認知度調査を行うため、参加者にアンケートを実施し、抽選で当選した人にしゅうなんブランド認定品をプレゼントした。

- 【開催期間】8月10日(土)～9月1日(日)
 【参加店舗数】周南市地産地消推進店等16店舗
 【提供食数】約1,350食



⑤しゅうなん地域産品フェア in ソレーネ周南

本協議会から(一社)周南ツーリズム協議会に委託して実施。しゅうなんブランド認定品をはじめとした地域産品の認知度向上及び利用促進、地産地消推進拠点としてのソレーネ周南のPRを目的とし、しゅうなんブランド認定品等の販売を行った。(有)鹿野ファームの創業祭と同時開催とし、相乗効果を図った。

- 【開催日】9月29日(日)
 【会 場】道の駅ソレーネ周南
 【出店者数】8事業者
 【来場者数】推定2,000人



⑥西徳山いけいけ大収穫祭 in ソレーネ周南

ソレーネ周南イベント実行委員会の主催により、ソレーネ周南にて農作物の収穫期に開催されるイベント。市内事業者の出店や屋台村やステージイベントが行われ、研修交流室内の「周南いいもの市」においてしゅうなんブランド認定品の販売等を行った。

- 【開催日】11月24日(日)
 【会 場】道の駅ソレーネ周南
 【主催者】ソレーネ周南イベント実行委員会



⑦イオンタウン周南ふれあいフェスティバル

イオンタウン(株)の主催により、イオンタウン周南にて地産地消の促進、市民のふれあいの場の創出、シビックプライドの醸成等を目的とし、イベントを開催した。本協議会からは、地産地消ブースへのしゅうなんブランド認定事業者の出店補助等を行った。

【開催日】6月30日(日)、12月15(日)

【会場】イオンタウン周南

【出店者数】各5事業者



⑧周南地域自慢！鹿野高原豚×周南米フェア

周南市地産地消推進店をはじめとする周南地域の飲食店にて、鹿野高原豚及び周南産米を使用したメニューを考案してもらい、約1ヶ月間提供を行った。

また、周南市地産地消推進店に関する認知度調査を行うため参加者にアンケートを実施し、抽選で当選した人に周南産米をプレゼントした。周南地域地産・地消協議会、(有)鹿野ファーム、やまぐちの農林水産物需要拡大協議会と共催での実施。

【開催期間】2月の週末(8日間)

【参加店舗数】周南市地産地消推進店7店舗、やまぐち食彩店2店舗

【提供食数】約300食



⑨宇部フロンティア大学短期大学部との連携

宇部フロンティア大学短期大学部との連携協定に基づき、地産地消の促進に向けて連携する事業。令和6年度は、大河内市民センターで子ども食堂を実施した。

【開催日】令和7年2月8日(土)

【参加者】地域の方48人(大人31人、子ども17人)、学生及び教員5名

◎主な支出内容

事業内容	支出額	備考
しゅうなん地域マーケット	69,764円	ガラポン景品代等
周南トマトメニューフェア	460,520円	材料費、販促物作製費、賞品代等
しゅうなん地域産品フェア inソレーネ周南	440,000円	業務委託費、消耗品費等
周南地域自慢！鹿野高原豚× 周南米フェア	11,000円	情報誌掲載料

周南市地産地消推進協議会
令和 6 年度収支決算

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予算 (a)	決算 (b)	比較増減 (b) - (a)	摘要
① 交 付 金	2,996,000	2,996,000	0	周南市
② 雑 収 入	12	976	964	利息
③ 繰 入 金	310,653	310,653	0	R5 年度積立金から※
計	3,306,665	3,307,629	964	

2 支出の部

科 目	予算 (a)	決算 (b)	比較増減 (b) - (a)	摘要
① 事 業 費	3,245,803	2,049,026	▲1,196,777	
情報発信事業	1,799,750	570,094	▲1,229,656	しゅうなんブランド見直し 事業、地域マーケット景品 代
販売促進事業	805,400	738,382	▲67,018	うまいっちゃフェア、推進 店とのメニューフェア（ト マト、鹿野高原豚×周南米）
ソレーネ周南・直売 所等との連携事業	640,653	740,550	99,897	地域産品フェア in ソレーネ 周南
② 消耗品費	10,000	7,777	▲2,223	お茶代等
③ 通信運搬費	50,862	29,634	▲21,228	切手代
④ 会 議 費	0	21,192	21,192	議事録作成用録音機器代等
⑤ 積 立 金	0	1,200,000	1,200,000	PR・販促ツール作成経費
計	3,306,665	3,307,629	964	

※ 道の駅ソレーネ周南 10 周年祭事業経費として令和 5 年度に積み立てた金額を全額繰入れたもの

(収入決算) 3,307,629 円 － (支出決算) 3,307,629 円 ＝ (次年度繰越金) 0 円

監 査 報 告

令和6年度の周南市地産地消推進協議会会務について監査しましたところ、会務及び予算執行状況は妥当で、経理出納は正確に行われており、その他帳簿等の整理も良好であると認めました。

令和7年5月14日

周南市地産地消推進協議会

監事 羽鳥 正泰 

議案第 2 号

令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案）

令和7年度事業計画（案）

【会議】

	時 期	頻 度	場 所
総会	5 月頃	年 1 回	市役所本庁舎
選考会	2 月頃	年 1 回	未定
その他会議	未定	必要に応じ開催	－

【事業】

◎地域ブランド・産地育成強化プロジェクト

時 期	内 容	場 所
5 月～	① 周逸の募集・認定	－
5～2 月	① 周逸グランプリ 2025 の募集・選考	－
5 月～	②周逸の PR・販売促進	－
5 月頃	③周南市の食のコンテンツ発掘等事業	市内食関連施設

◎流通・販売促進プロジェクト

時 期	内 容	場 所
未定	商談会出展	都市部等
5 月	④中国「道の駅」連絡会総会会場での地域産品 PR 等	サンルート徳山
9 月	周南地域うまいつちゃフェア	おいでませ山口館
12～1 月	周南市地産地消推進店の募集	－

◎地産地消普及・啓発活動推進プロジェクト

時 期	内 容	場 所
5 月	道の駅ソレーネ周南 11 周年祭	ソレーネ周南
未定	⑤推進店等と連携したメニューフェア	地産地消推進店
9 月頃	道の駅ソレーネ周南での地産地消フェア	ソレーネ周南
11 月	道の駅ソレーネ周南収穫祭	ソレーネ周南
通年	量販店等での地域産品フェア（1～2 回）	市内量販店
通年	しゅうなん地域マーケット（4～5 回）	徳山駅北口周辺
未定	宇部フロンティア大学短期大学部との連携	市内

【事業の詳細】

①周逸・周逸グランプリの募集・認定

- 概要：しゅうなんブランド制度のリニューアルに伴い、令和7年度からは、「周逸」、「周逸極」、「周逸グランプリ」の3本柱で事業を進めていく。「周逸」と「周逸グランプリ」については、次のとおり募集し、審査の上認定を行う。認定した商品については、マスコミ等に周知し、情報発信を図る。
- 周逸：令和7年5月から通年募集し、随時事務局で審査の上認定する。
- 周逸グランプリ：令和7年度は「周南市のお土産（菓子類）」を募集。応募要件や手続きを記載した募集要領（別紙）は、令和7年5月20日（火）に公開予定。事務局での1次審査（書類審査）を経た後に、2次審査（試食・プレゼンによるコンテスト）を実施し、市民等の投票により1品を決定する。



周逸

市内産農林水産物を使用し、基準を満たした優れた産品として認定されたもの



周逸極

周逸の中からブランドリーダーを決める市民総選挙で1位に選ばれたもの



周逸グランプリ

市内産農林水産物を使用した加工品の中から、コンテストで選ばれたもの

②周逸のPR・販売促進

- 概要：周逸の認知度を向上させるため、様々な媒体を用いてPRするとともに、イベントや店頭で使用する販促ツールを刷新することで情報発信を強化する。また、認定事業者や関係者にPR・販売促進に繋がる協力を依頼する。
- リニューアル後の周知
 - ・市ホームページや市広報5月号にしゅうなんブランドのリニューアル及び周逸・周逸グランプリの募集について掲載
 - ・地産地消イベント（地域マーケット、地域産品フェア in ソレーネ周南等）において、周逸のPR・販売
- その他のPR方法
 - ・SNS、デジタルサイネージ、市民ライター等の活用
 - ・商品紹介の市ホームページのリニューアル
 - ・新たな販促ツール等を作成し、認定事業者等に使用を依頼
 - ・各店舗や量販店等に販促ツールや周逸コーナーの設置を依頼

③周南市の食のコンテンツ発掘等事業

- 目的：専門的知見から周南市の食のコンテンツ発掘してもらうことで、食を起点とした地域ブランドの強化及び地域活性化を図る。
- 概要：フードディスカバリー㈱に委託。日本野菜ソムリエ協会理事長兼地方創成協会理事が、地元の食関連事業者とともに周南市の食施設（酒蔵、漁場、牧場、観光農園等）を訪問し、観光者など周南市を訪れた人向けの食体験サービス、フードツアーのコンテンツになり得るか調査。調査結果をベースに、道の駅ソレーネ周南を起点とした周南の食を満喫できるフードツアーを開発する。

④中国「道の駅」連絡会 総会会場での地域産品 PR 等

- 概要：中国「道の駅」連絡会の令和7年度総会が周南市で開催され、中国地方の道の駅関係者が周南市に集まることから、総会会場にて地域産品のブースを設け、PR・販売を行う。
- 日時：令和7年5月21日（水）
- 会場：ホテルサンルート徳山

⑤推進店等と連携したメニューフェア（6年目）

- 目的：周南市産の農林水産物と周南市地産地消推進店の認知度向上及び利用促進を図る。
- 概要：周南市地産地消推進店に周南市産の農林水産物を使用したメニューを考案してもらい、一定期間店舗で販売提供する。6年目の取組みとなるが、これまで5年間実施してきたトマトでなく、水産物（はも・たこ）での実施について検討中。
 - ・実施期間は令和7年8月1日（金）～8月17日（日）
 - ・対象メニューに使用する「はも・たこ」は、各店舗にて選んで各自購入（周南市水産物市場で水揚げされた、又は周南市の漁業者から購入したものが対象）
 - ・対象メニューに係る購入費について、1.5万円程度を上限に本協議会から補助
 - ・チラシ等を作成しフェア及び推進店をPR
 - ・対象メニューを食べたお客様にアンケート兼応募用紙を配布し、抽選で当選した人にお食事券等をプレゼント

周南市地産地消推進協議会
令和 7 年度収支予算（案）

1 収入の部

（単位：円）

科 目	R7 年度	R6 年度	増減	摘要
① 市交付金	2,624,090	2,996,000	▲371,910	周南市
② 雑収入	500	12	488	利息等
③ 繰入金	1,200,000	310,653	889,347	R6 年度積立金から※
計	3,824,590	3,306,665	517,925	

2 支出の部

科 目	R7 年度	R6 年度	増減	摘要
① 事業費	3,755,500	3,245,803	509,697	
情報発信事業	2,325,500	1,799,750	525,750	PR・販促ツール作成等、地域マーケット景品、周南市の食の魅力発掘事業
販売促進事業	1,100,000	805,400	294,600	うまいっちゃフェア、推進店等との連携、周逸グランプリの販促支援、中国「道の駅」連絡会総会での PR 等
ソレーネ周南・直売所等との連携事業	330,000	640,653	▲310,653	地域産品フェア in ソレーネ周南
② 消耗品費	19,090	10,000	9,090	選考会用物品等
③ 通信運搬費	50,000	50,862	▲862	切手代等
計	3,824,590	3,306,665	517,925	

※ PR 販促ツール作成等経費として、令和 6 年度に積み立てた金額を全額繰入れるもの

議案第 3 号

規約の改正

周南市地産地消推進協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、周南市地産地消推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 この協議会は、本市の、地域特性を最大限活かした旬と彩りにあふれる農林水産物の生産振興を図るとともに、生産者、流通業者及び消費者の連携を深め、地産地消推進運動を積極的に展開し、地域の食料自給力を高めるとともに、健全な食生活の普及及び地域の活性化を目的とする。

(所掌協議事項)

第3条 協議会は、次の事項を所掌するについて協議を行なうものとする。

~~(1) 周南市地産地消促進計画に関すること。~~

(1-2) 地産地消の普及啓発周南市の地産地消の推進店の認定に関すること。

~~(2-3)~~ しゅうなんブランド制度認定に関すること。

~~(3-4)~~ その他目的の達成に必要な事項地産地消に関すること。

(組織)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員30人以内で構成する。

~~2 委員は、次に掲げる者から市長が委嘱する。~~

~~(1) 学識経験者~~

~~(2) 生産者及び生産者団体の関係者~~

~~(3) 消費者団体の関係者~~

~~(4) 公募により選出された者~~

~~(5) その他市長が必要と認める者~~

(委員の任期等)

第5条 委員の任期は、2年とする。

2 補欠委員の任期は、前任者の残存期間とする。

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置き、委員の互選によってこれを定める。

会 長 1名

副会長 1名

監 事 1名

理 事 2名

2 会長は、協議会の会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐するとともに、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

4 監事は、会計を監査する。

(総会)

第7条 協議会の総会（以下「総会」という。）は会長が招集し、その議長となる。

2 総会は委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 総会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(役員会)

第8条 協議会の役員会（以下「役員会」という。）は、役員~~及び専門部会長~~をもって構成し、必要があるときは会長が招集し、その議長となる。

2 役員会は、次の事項について協議を行う。

(1) 総会に付すべき事項

(2) 総会で議決を得た事業を推進するために必要な事項

(3) その他必要な事項

(専門~~組織部会~~の設置)

第9条 会長は、第3条各号に定める事項の事業を推進するため、専門組織を設置することができる。~~第3条各号に定める事項の事業を推進するため、別表第1に掲げる専門部会を設置する。~~

2 専門~~組織の構成員は、委員の中から部会に属する委員及び部会長は、~~会長が指名する。

3 専門~~組織部会~~の会議は、必要があるときは会長が招集し、会長又は会長が指名する者が部会長がその議長となる。~~ただし、専門部会の合同会議は、会長がその議長となる。~~

(庶務)

第10条 協議会の庶務は、地産地消担当課において処理する。

(その他)

第11条 この~~規約規則~~に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項については会長が協議会に諮って定める。

付 則

この規約は、平成25年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成28年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成29年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成31年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、令和4年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、令和6年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、令和7年4月1日から施行する。

別表第1

専門部会	1 地域ブランド・産地育成強化プロジェクト
	2 流通・販売促進プロジェクト
	3 地産地消普及・啓発活動推進プロジェクト

構 成 団 体	構 成 員
山口県周南農林水産事務所	所長又は所長が推薦するもの
山口県農業協同組合周南統括本部	営農経済部長又は営農経済部長が推薦するもの
山口県漁業協同組合周南統括支店	支店長又は支店長が推薦するもの
周南料飲組合	組合長又は組合長が推薦するもの
周南西料飲組合	組合長又は組合長が推薦するもの
周南消費者協会	会長又は会長が推薦するもの
周南地域集落営農法人等連絡協議会	会長又は会長が推薦するもの
周南市畜産振興協議会	会長又は会長が推薦するもの
株式会社 丸久 経営企画室	担当部長又は担当部長が推薦するもの
道の駅ソレーネ周南	駅長又は駅長が推薦するもの
周南地域地場産業振興センター	専務理事又は専務理事が推薦するもの
周南観光コンベンション協会	会長又は会長が推薦するもの
株式会社 フジ	担当部長又は担当部長が推薦するもの
株式会社 イズミ	担当部長又は担当部長が推薦するもの
生活協同組合コープやまぐち	理事長又は理事長が推薦するもの
周南公立大学	学長又は学長が推薦するもの
周南市ふるさと振興財団	常務理事又は常務理事が推薦するもの
その他	市長が必要と認める者又はその者が推薦するもの 学識経験者又はその者が推薦するもの 一般公募者

議案第 4 号

会長の選任

周南市地産地消推進協議会 役員

役職	所属等	氏名	備考
会長			
副会長	山口県農業協同組合 周南統括本部 営農経済部長	熊野 明	現副会長
監事	山口県周南農林水産事務所 企画振興室 室長	羽嶋 正恭	現監事
理事	(公財) 周南地域地場産業 振興センター 専務理事	野村 正純	旧専門部会長
理事	道の駅ソレーネ周南 駅長	小野 拓二	旧専門部会長